

## 令和 2 年度第 1 回 ハイス こづち運営推進会議報告書

開催日時	令和 2 年 10 月 26 日（月） 14 時～14 時 30 分
開催場所	ハイス こづち
出席者 合計 8 名	地域代表 2 名、学識経験者 1 名、家族代表 1 名、地域包括支援センター1 名、事務局 3 名
<p>1 委嘱状の交付</p> <p>2 定足数の確認</p> <p style="padding-left: 2em;">「ハイス こづち運営推進会議設置要綱」5（2）に則り、定員を満たしているため開催する。</p> <p>3 協議</p> <p style="padding-left: 2em;">① 運営推進会議委員自己紹介（別紙参照）</p> <p style="padding-left: 2em;">② 運営方針（別紙参照）</p> <p style="padding-left: 2em;">③ 施設設備（パンフレットを参照にて説明）</p> <p style="padding-left: 2em;">④ 行事について</p> <p style="padding-left: 4em;">7 月の七夕では地域住民にチラシと短冊を配布し、住民に書いてもらった短冊と利用者が作った飾りや短冊とともに飾りつけを行った。敬老会では職員によるよさこいを鑑賞してもらったり、利用者と一緒に炭坑節を踊ったりと盛り上がった。今月は運動会も開催し無事終了した。新型コロナウイルス感染症予防の為、企画していたが開催できなかったイベントもあった。</p> <p style="padding-left: 2em;">⑤ 利用状況について</p> <p style="padding-left: 4em;">4 月に開所し 3 名の利用者からスタートした。少しずつ利用者は増え、10 月現在、登録は 11 名となっている。6 月からは泊りも始まり、月 2 週間ほど泊り利用をする利用者もいる。介護度の割合は、要介護 2、要介護 3 が 2 名、他各段階が 1 名ずつとなっている。</p> <p style="padding-left: 2em;">⑥ 施設内の事故・ヒヤリハットについて</p> <p style="padding-left: 4em;">送迎車から降りる際、助手席回転シートが稼働しているときに、腕（麻痺側）が座席シートとダッシュボードの間に挟まる事例が 1 件、転倒が 2 件、ベッドからの尻もち 1 件、帰宅の送迎時転倒しそうになることが 1 件あった。職員が付き添いや見守りをしていても起こる事例もあったため注意して対応していきたい。</p> <p>◎質疑</p> <p>（地域代表） どのように募集しているのか。</p> <p>（事務局） パンフレットをつくって、近隣病院に置かせてもらったり、広報にチラシを入れさせてもらったりした。それにより町民より問い合わせがあったが、介護認定を受けていなかったり、施設形態が分からず利用につながらないことが多かった。</p>	

(地域代表) 地域とどう関わっていく予定か。

(事務局) テラスもあるので、地域住民と交流しながらのお茶っこの会等も検討していたが、新型コロナウイルス感染症拡大もあり開催は難しかった。また、臼澤・寺野地区での開催イベントもあれば、予防対策をとった上で参加も検討している。

◎意見

(地域代表) 事故等は1対29対300という話があるように、1件の大きな事故が起こるには29件の軽度のケガと、300件のヒヤリハットがあるという。なぜそうなったのか、きちんと解析し、原因を追究していくことで再発を防止していくことが大切だ。

(包括) 資料について利用状況の利用回数についてすべての延べ回数でなく、通い、訪問、泊まりと分けた方が分かりやすい。また、事故やヒヤリハットについて、状況とその後の対応策まで報告してもよいのではないかな。

4 その他

- ・開所したばかりで分からないことも多く、また挑戦したいこともたくさんあるので、地域の皆様にも協力していただきたい。

次回開催日 12月上旬予定